



時計づくりのジョニー

エドワード・アーディゾーニ 作

あべきみこ 訳

こぐま社 1998年 1300円

ジョニーは手先が器用で、ものを作るのが大好きな男の子です。ある日、『大時計のつくりかた』というお気に入りの本を見ていて、大時計を作ろうと決心します。両親、学校の先生や子どもたちからは、できっこないと言われ相手にされませんが、スザンナだけはジョニーに味方してくれました。家で大時計を作っていると両親がお手伝いを言いつけるので、ずいぶん時間はかかりましたが、時計を入れる立派な箱ができあがりました。歯車や振り子など、自分で作れないものは、スザンナに相談して、鍛冶屋のジョーからもらうことができました。そして、ついに大時計は完成しました。

まだ小さいからできるはずがないと、周りから認められなくても、自分で部品を集めて大時計を作り上げるジョニーのひたむきな姿が描かれています。できあがった大時計が玄関に飾られ、両親や学校のみんなからジョニーが認められる結末が深い満足感を与えます。ペン画と水彩画が交互に配されている絵は、登場人物をいきいきと描き出しています。エドワード・アーディゾーニは、20世紀のイギリスを代表する絵本作家・さし絵画家の1人です。「チムとゆうかなんせんちょうさん」から始まるチムシリーズや「まいごになったおにんぎょう」などの作品があります。